

事例コード | 201201

2012年（平成24年）九州北部豪雨災害

4. 災害の概要

(1) 被害の概要

① 豪雨の発生状況

平成24年7月11日から14日にかけて、本州付近に停滞した梅雨前線に向かって南から非常に湿った空気が流れ込み、西日本から東日本にかけて広範囲で大雨となり、特に、九州北部地方では断続的に非常に激しい雨となった。

九州北部地方では、12日から14日にかけて断続的に強い雨が降り続き、福岡県八女市では最大1時間降水量が91.5ミリ、最大24時間降水量が486ミリとなり、観測史上1位の記録を更新した。九州北部地方では、他の多くの地点で同様に極値を更新する等、記録的な大雨となった。

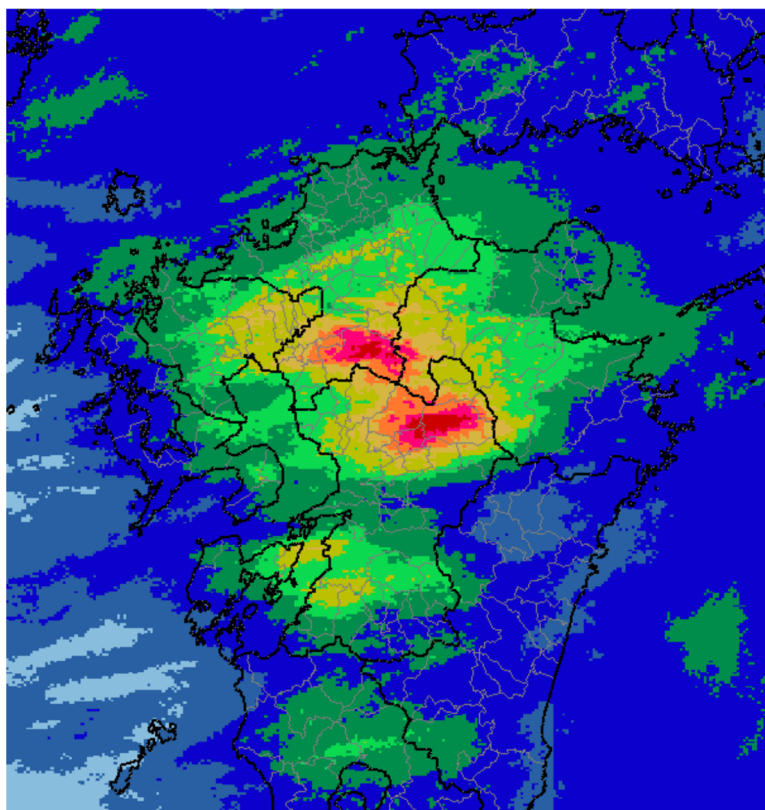


図 北部九州における総降水量分布図（7月11日～14日）

(出典) 福岡管区気象台「災害時気象速報 平成24年7月九州北部豪雨」（平成24年7月31日）

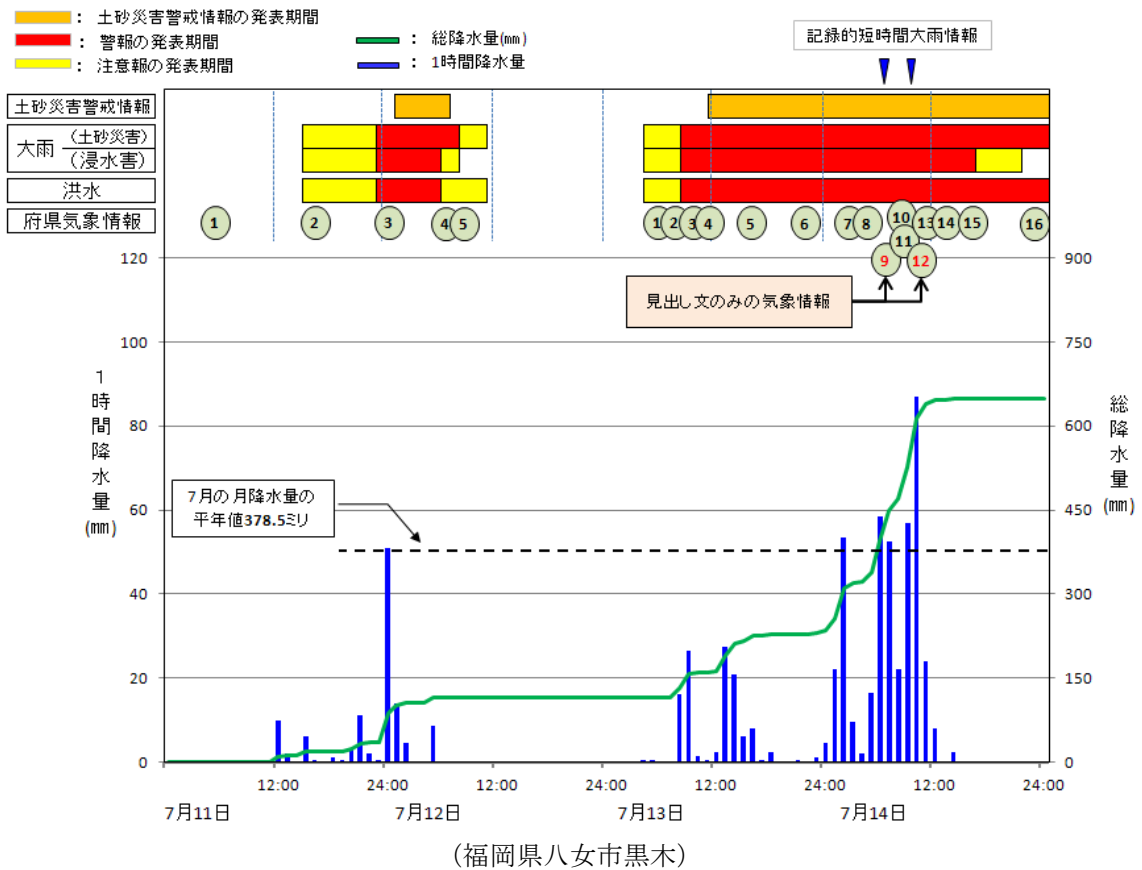


図 降水量時系列グラフ

(出典) 福岡管区気象台「災害時気象速報 平成24年7月九州北部豪雨」(平成24年7月31日)

表 大分県および福岡県八女市の観測地点における極値更新表(観測史上1位を更新した地点)

降水量最大時間	市町村	観測地点名	日時	該当降水量
1時間	福岡県八女市	黒木	7/14 09:47	91.5mm
3時間	福岡県八女市	黒木	7/14 10:20	174.5mm
	大分県竹田市	竹田	7/12 07:20	135.0mm
24時間	福岡県八女市	黒木	7/14 11:30	486.0mm
	大分県中津市	耶馬溪	7/14 08:40	327.5mm
	大分県日田市	日田	7/14 11:20	309.5mm
72時間	福岡県八女市	黒木	7/14 11:40	646.5mm
	大分県日田市	日田	7/14 17:40	455.5mm
	大分県中津市	耶馬溪	7/14 15:30	395.5mm

(出典) 福岡管区気象台「災害時気象速報 平成24年7月九州北部豪雨」(平成24年7月31日)

②避難状況

全国の避難状況を見ると、避難指示が4県・10万1,406世帯を対象に出され、避難勧告が8県・12万8,112世帯を対象に出された。

大分県全体では、避難所が114箇所を設置され、3,003人が避難した。福岡県八女市では、避難所が135箇所を設置され、6,659人が避難した。

表 大分県における避難状況

市町村	避難所数	避難者数(最大)
中津市	35(箇所)	776(人)
日田市	53(箇所)	1,625(人)
竹田市	17(箇所)	396(人)

市町村	避難所数	避難者数（最大）
九重町	3（箇所）	28（人）
玖珠町	6（箇所）	178（人）
大分県計	114（箇所）	3,003（人）

（出典）大分県水害対策会議「平成24年梅雨前線豪雨災害復旧・復興推進計画」（平成24年8月27日）

表 福岡県における避難状況

内容	世帯	避難者数（最大）
自主避難	188（世帯）	1,680（人）
避難勧告	23,300（世帯）	70,263（人）
避難指示	69,662（世帯）	199,918（人）

（出典）福岡県「平成24年災害年報」

③被害状況

九州北部豪雨は、北部九州5県で死者30名、行方不明者2名、負傷者26名の人的被害をもたらした。建物（住家）被害は、全壊棟数は227棟を含む倒壊被害の他、河川の堤防決壊や護岸崩壊が発生したことにより、床上浸水4,492棟など浸水被害が多数に及んだ。

また、ライフライン関係では停電や断水等が5万戸以上で発生したほか、農林水産関係の被害も多数に及んだ。

表 九州北部豪雨における北部九州5県（福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県）の人的被害及び住宅被害状況（平成24年7月27日現在）

区分	細分	
人的被害（人）	死者	30
	行方不明者	2
	負傷者（重傷）	5
	負傷者（軽傷）	21
住家被害（棟）	全壊	227
	半壊	303
	一部損壊	239
	床上浸水	4,492
	床下浸水	8,003
非住家被害（棟）	公共建物	47
	その他	975
崖くずれ		819

（出典）福岡管区気象台「災害時気象速報 平成24年7月九州北部豪雨」（平成24年7月31日）

表 九州北部豪雨による北部九州5県（福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県）の土木等被害状況

区分	細分	
土砂災害（箇所）		268
公共土木施設（件）	道路・橋梁	1,896
	河川	2,343
	砂防（急傾斜地含む）	254
ライフライン被害（戸数・被害箇所）	電気（停電・ピーク時戸数）	54,000
	水道（断水・ピーク時戸数）	11,584
農林水産関係被害（箇所・ha）	農地（箇所）	28,650
	農業用施設（箇所）	11,761
	林地荒廃（箇所）	1,500
	治山施設（箇所）	113
	林道施設（箇所）	5,325
	漁港施設（箇所）	18
	漁業用施設（箇所）	4
	合計	

（出典）内閣府「平成25年防災白書」より作成

表 九州北部豪雨による福岡県八女市の被害状況

区分	細分		推定被害額
人的被害（人）	死者	2	
	負傷者（重傷）	5	
	負傷者（軽傷）	5	
住家被害（棟）	全壊	61	
	半壊	171	
	一部損壊	48	
	床上浸水	373	
	床下浸水	590	
孤立集落（世帯）		2,013	
断水戸数（世帯）		3,889	
道路（箇所）		453	46.1（億円）
河川（箇所）		289	80.2（億円）
橋梁（箇所）		13	8.1（億円）
公園（箇所）		6	2.3（億円）
農地		1,011	20.6（億円）
農業用施設	農道	183	7.9（億円）
	水路	282	14.5（億円）
	その他	105	27.0（億円）

（出典）八女市「八女市九州北部豪雨対策の検証と復旧復興計画」（平成25年3月）より作成

表 九州北部豪雨による大分県竹田市の被害状況

区分	細分		推定被害額
人的被害（人）	死者	2	
	負傷者（重傷）	0	
	負傷者（軽傷）	3	
住家被害（棟）	全壊	12	
	半壊	88	
	一部損壊	13	
	床上浸水	202	
	床下浸水	79	
孤立集落（世帯）		76	
断水戸数（世帯）		4,850	
道路（箇所）		226	7.39（億円）
河川（箇所）		66	3.67（億円）
橋梁（箇所）		14	2.67（億円）
公園（箇所）		1	0.15（億円）
農地		1,047	17.9（億円）
農業用施設	農道	257	5.1（億円）
	水路	557	12.4（億円）
	その他	44	2.8（億円）

（出典）竹田市「小規模住宅地区等改良事業整備方針策定業務報告書」（平成25年5月）より作成

④主な災害箇所

- 竹田市内の主な災害箇所は、新藤地区、南河内地区、川床地区など市内7箇所にあぶ。

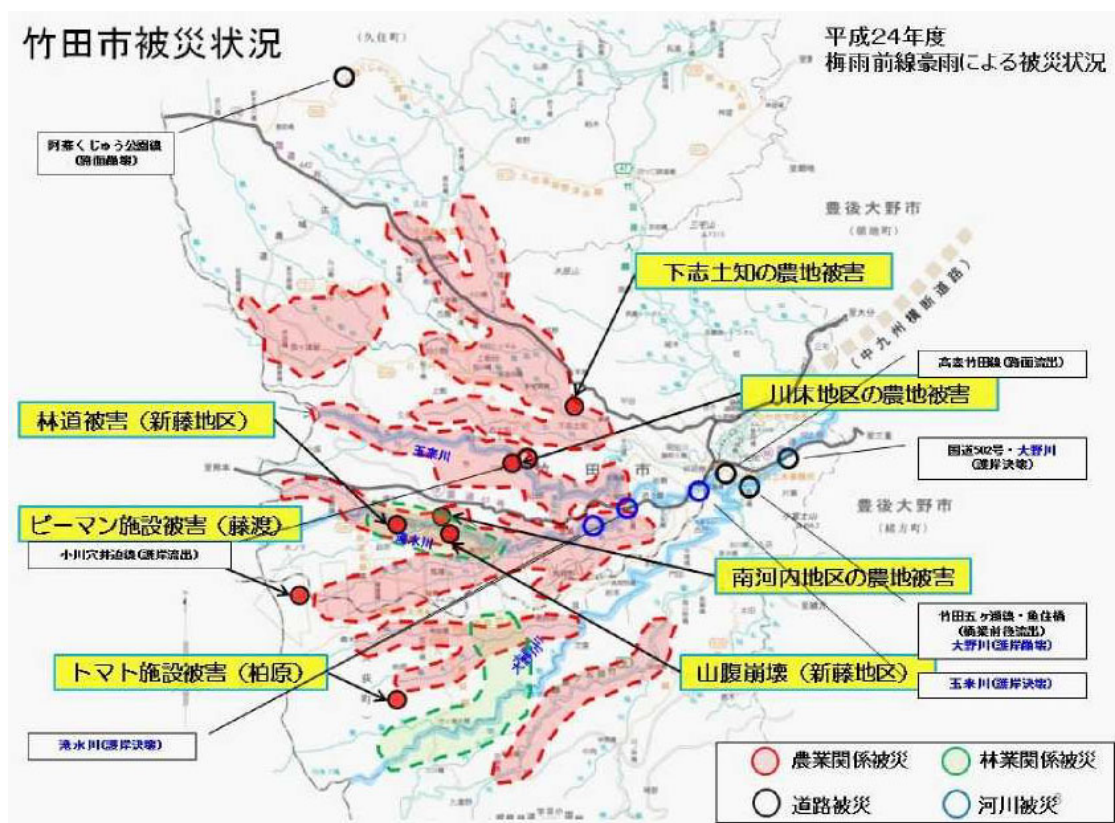


図 竹田市の被災箇所

(出典) 大分県水害対策会議「平成24年梅雨前線豪雨災害復旧・復興推進計画」(平成24年8月27日)



図 竹田市(阿蔵地区本村)の航空写真

(出典) 竹田市「小規模住宅地区等改良事業整備方針策定業務報告書」(平成25年5月)

(2) 災害後の主な経過

7月11日からの豪雨を受け、大分県では12日に災害対策本部が設置され、孤立者の救助活動や行方不明者の捜索を行うため、自衛隊に災害派遣が要請された。

八女市では13日に大雨警報が出されると同時に、災害警戒本部が設置された。翌14日に被害が激増したことから災害対策本部へと切り替えられ、その後、市内全域に避難勧告、さらに避難指示が発令された。

大分県は、12日に竹田市への災害救助法の適用を決定した。

一方、国は13日に政府調査団を現地に派遣し、翌14日に非常災害対策本部および政府現地対策本部を設置した。なお、本災害は激甚災害として指定された。

表 災害後の主な経過（八女市・竹田市・大分県・政府の取組状況）

年	月日	八女市・竹田市・大分県の対応	政府の対応
平成 24年	7月12日	大分県災害対策本部の設置	14:30 関係省庁連絡会議開催 災害救助法の適用（竹田市）
		07:50 大分県知事からの自衛隊派遣要請（竹田市）	
	7月13日	08:30 八女市災害警戒本部設置	政府調査団現地調査（大分県、熊本県,13~14日）
			災害救助法の適用（八女市） 被災者生活再建支援法の適用（熊本市他）
	7月14日	06:00 八女市消防本部第3水防体制（注）	非常災害対策本部設置 政府現地対策本部設置
		06:33 八女市災害対策本部設置	
		06:40 八女市全世帯に避難勧告発令	
		09:45 八女市全域に避難指示発令	
		12:10 福岡県知事からの自衛隊派遣要請	
	7月20日		内閣総理大臣現地調査（熊本県、大分県、福岡県の被災地）
7月31日		激甚災害指定（閣議決定） 農地等・農林水産業共同利用施設の復旧事業対象	
8月10日		激甚災害指定（閣議決定） 公共土木施設等の復旧事業対象	

(注) 全消防職員を招集するもの

(出典) 大分県水害対策会議「平成24年梅雨前線豪雨災害復旧・復興推進計画」（平成24年8月27日）、八女市「八女市九州北部豪雨対策の検証と復旧復興計画」（平成25年3月）、内閣府「平成25年版防災白書」

5. 災害復興施策事例の索引表

201201	緊急 対応期	応急復旧期 (避難期)			本格復旧、 復興準備・始動期		本格 復興期
1. 復興への条件整備							
1.1 復興に関連する応急処置							
施策1：被災状況等の把握							
施策2：がれき等の処理							
1.2 計画的復興への条件整備							
施策1：復興体制の整備		●	【20120101, p133】 (大分県)	●	→		
		●	【20120102, p134】 (八女市)	●	→		
		●	【20120103, p134】 (大分県)	●	→		
施策2：復興計画の作成			●	【20120104, p136】 (大分県)	●	→	
			●	【20120105, p138】 (八女市)	●	→	
施策3：広報・相談対応の実施							
施策4：金融・財政面の措置							
2. 分野別復興施策							
2.1 すまいと暮らしの再建							
施策1：緊急の住宅確保							
施策2：恒久住宅の供給・再建					●	【20120106, p139】 (竹田市)	→
施策3：雇用の維持・確保							
施策4：被災者への経済的支援							
施策5：公的サービス等の回復							
2.2 安全な地域づくり							
施策1：公共施設等の災害復旧					●	【20120107, p143】 (八女市)	→
施策2：安全な市街地・ 公共施設整備							
施策3：都市基盤施設の復興							
施策4：文化の再生							
2.3 産業・経済復興							
施策1：情報収集・提供・相談							
施策2：中小企業の再建							
施策3：農林漁業の再建							